

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2014年第12週  
(3月17日～3月23日)

\* 2014年3月26日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年3月27日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年12週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		9週	10週	11週	12週	年累計	12週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	57	72	75	43	688	275	4,728
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1				3		19
	腸管出血性大腸菌感染症	1		5	2	10	6	77
	腸チフス		1		2	7	2	11
	パラチフス					1		1
四類	E型肝炎	1	1			7		29
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		4	1		9	12	232
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病		1			2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							3
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							1
	つつが虫病		1			2	1	28
	デング熱				1	9	5	28
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						3	6	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		9週	10週	11週	12週	年累計	12週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症		1		1	2	1	4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア	1			2	5	2	13
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1		1	1	21	7	213
	レプトスピラ症							3
ロッキー山紅斑熱								
2014/3/26集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 43件** 肺結核 24件、その他の結核 3件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 13件、疑似症 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 7件、30代 8件、40代 6件、50代 3件、60代 8件、70代 4件、80代 6件、推定感染地は国内 42件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 2件** 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 1件、血清型・毒素型ともに不明 1件、年齢は10代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は 経口感染 2件(ネギ、マグロ 1件、やきとり 1件(同行者も症状あり))であった。

**腸チフス 2件** 患者、年齢は10歳未満 1件、20代 1件、推定感染地はインド又は台湾 1件、フィリピン 1件、推定感染経路は経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

#### 〈四類感染症〉

**デング熱 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はモルジブであった。

**ブルセラ症 1件** 無症状病原体保有者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(患者菌株取扱いによる検査室感染)であった。この事例は、第11週で届出のあったブルセラ症患者の菌株を取り扱っている。

**マラリア 2件** 患者 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、病型は熱帯熱 2件、推定感染地はギニア 1件、コンゴ民主共和国 1件であった。

**レジオネラ症 1件** 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年12週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		9週	10週	11週	12週	年累計	12週	年累計
五 類 (全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	5	8	3	2	39	17	209
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	4		2		12		52
	急性脳炎 *1	2	2	2	1	15	3	141
	クリプトスポリジウム症			1		4		7
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	2	3	31
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2			12	2	57
	後天性免疫不全症候群	13	8	8	6	101	12	288
	ジアルジア症			2		4	2	13
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					4	2	46
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2				1	2	1	13
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	2	2	2	2	44	20	427
	先天性風しん症候群	1				3	1	8
	梅毒	10	10	6	3	86	8	284
	破傷風		1			4		15
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	1		3	1	10
	風しん	5	5	3	2	32	8	118
麻しん	8	8	2	5	34	23	206	
2014/3/26集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 2件、年齢は50代 2件、推定感染地は国内 1件、韓国 1件、推定感染経路は経口感染(生肉疑い) 1件、その他(不明) 1件であった。

**急性脳炎 1件** 病原体はインフルエンザウイルスB型、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJD、年齢は60代であった。

**後天性免疫不全症候群 6件** AIDS 3件、無症候キャリア 3件、AIDS患者の年齢は20代 1件、30代 1件、40代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 4件、異性間 1件)、不明 1件であった。AIDS患者のうち1件がクリプトスポリジウム症(第11週報告)、1件が結核(第11週報告)との重複感染を認めている。

**侵襲性髄膜炎菌感染症 1件** 血清型はC群、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染(会社の展示会に参加、多数の国の人と接触・会話)、共同生活は自宅で妻と娘2人であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 2件** 血清型は未実施 2件、年齢は10歳未満 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価1回接種 1件、接種なし 1件であった。

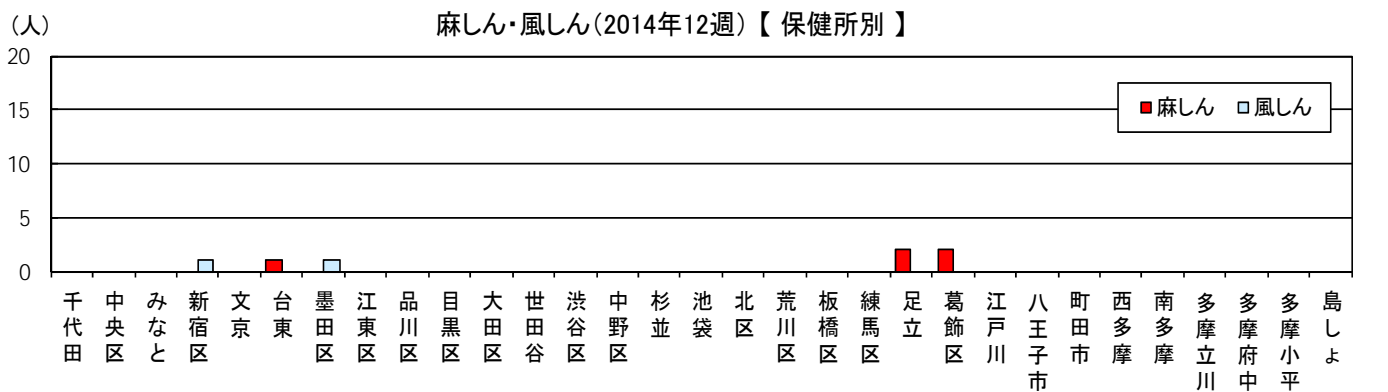
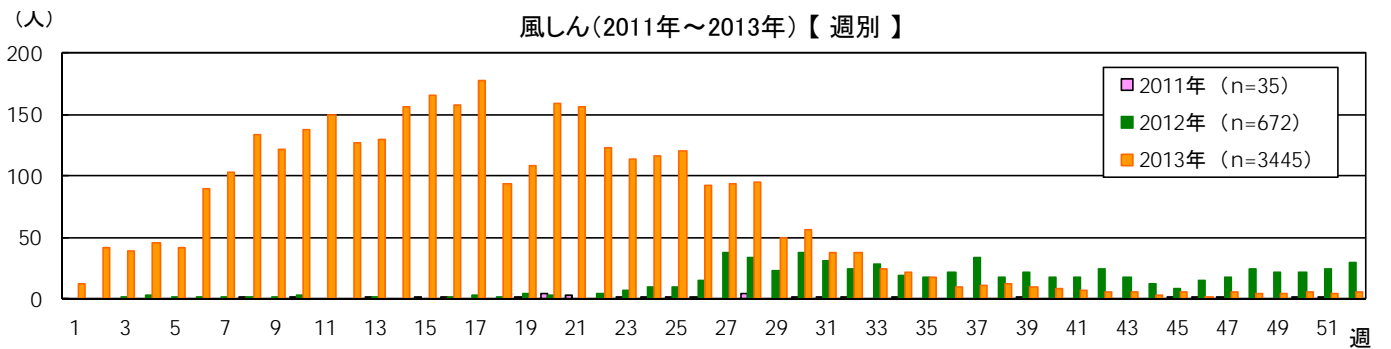
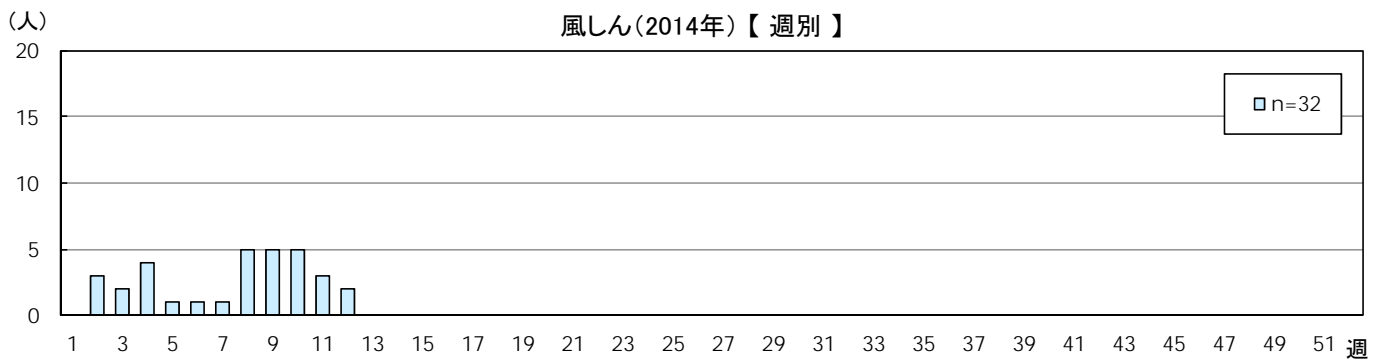
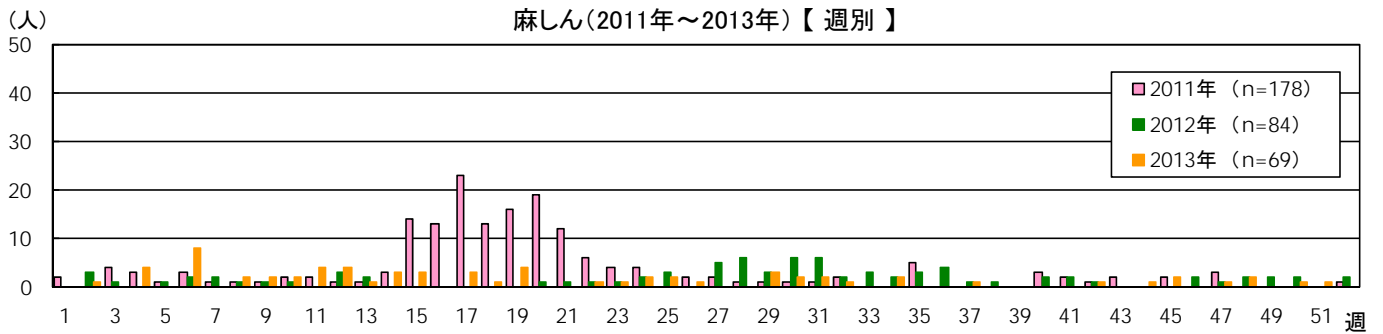
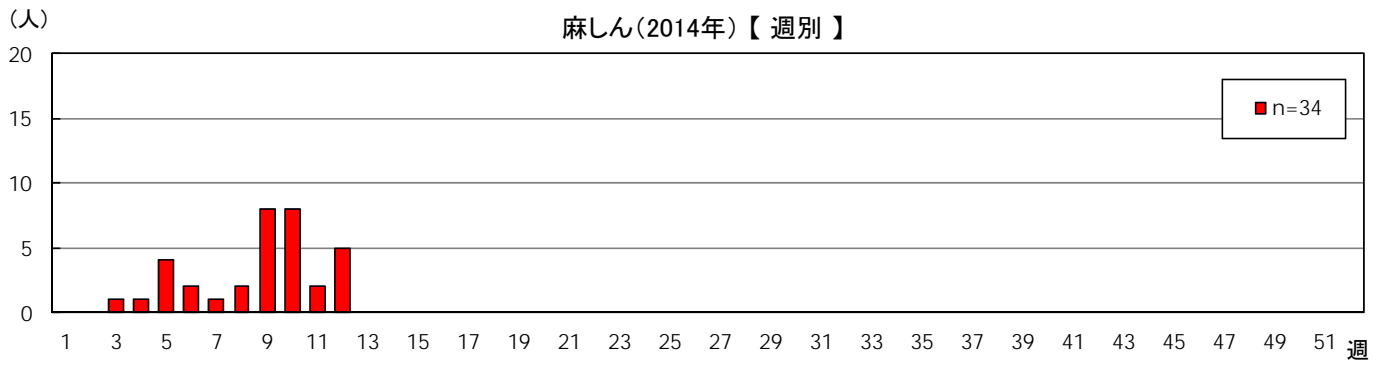
**梅毒 3件** 早期顕症梅毒 I 期 1件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は異性間性的接触 2件、その他(不明) 1件であった。

**風しん 2件** 検査診断例 1件、臨床診断例 1件、年齢は30代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、不明 1件であった。

**麻しん 5件** 検査診断例 4件(遺伝子型:B3 1件、D8 2件、検査中 1件)、臨床診断例 1件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 4件)、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は接触感染 2件、飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種 3件、接種なし 2件であった。遺伝子型B3の1件と検査中の1件は、同じ保育施設を利用しており、そこで麻しん患者との接触を認めた。

※ 第11週該当分として〔五類〕麻しん 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2014年12週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		9週	10週	11週	12週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	26	34	37	33	0.13	260	264
	咽頭結膜熱	47	44	49	46	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	631	584	526	489	1.88		
	感染性胃腸炎	1,531	1,272	1,415	1,225	4.71		
	水痘	204	215	182	161	0.62		
	手足口病	12	11	8	7	0.03		
	伝染性紅斑	47	41	72	31	0.12		
	突発性発しん	103	123	99	95	0.37		
	百日咳	3	3		6	0.02		
	ヘルパンギーナ		2	5	2	0.01		
	流行性耳下腺炎	20	29	28	25	0.10		
	川崎病 *1	5	4	5	3	0.01		
	不明発しん症 *1	7	15	8	12	0.05		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	11,973	9,419	8,563	6,102	14.77	413	419
眼科	急性出血性結膜炎				2	0.05	37	39
	流行性角結膜炎	11	15	12	8	0.22		
基幹	細菌性髄膜炎 *3		2				25	25
	無菌性髄膜炎	1	1	1				
	マイコプラズマ肺炎	3	5	1	2	0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	1					
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	9	4	6	7	0.28		
	インフルエンザ入院	49	35	31	29	1.16		

2014/3/26集計

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、警報状態が続いている。
- ・感染性胃腸炎(ロタウイルス)の定点当たり報告数は2週連続して増加した。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### 墨田区

- ・はじめインフルエンザを疑われたが、溶連菌だったという例が増えています。
- ・ロタウイルス胃腸炎 3名(一人は予防接種済み)

#### 世田谷

- ・ロタウイルス 1名。

#### 池袋

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 3名

#### 荒川区

- ・ロタウイルス 2名、アデノウイルス咽頭炎 1名、ヒトメタニューモウイルス 1名
- ・病原性大腸菌 O18、O164、クロストリジウム-ディフィシル 各1名

#### 足立

- ・ロタウイルス 2歳児 1名

#### 葛飾区

- ・ロタウイルス胃腸炎 9か月児 1名

#### 八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 1歳児、2歳児 各1名、ロタウイルス胃腸炎 5か月児 1名

#### 多摩府中

- ・溶連菌児はインフルエンザと重複感染

#### 多摩小平

- ・ロタウイルス腸炎 7名、病原性大腸菌 1名、ヒトメタニューモウイルス 12名

※「インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント」は15ページに記載

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年12週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	5		2	10				1			1
6～11か月	13	1		53	4		1	31	1		
1歳	7	10	16	144	20	5	2	43	1		2
2歳	1	7	17	142	28	1	2	15			1
3歳	2	7	51	111	26			3			1
4歳		4	59	119	25		9	1			5
5歳	3	4	56	83	18		10				6
6歳		5	68	73	18		4			1	1
7歳		1	59	74	9			1			4
8歳	2	3	41	72	5		1				1
9歳			35	43	2		2				1
10～14歳		2	57	106	4					1	1
15～19歳		1	5	31	1						
20～29歳		1	23	164	1	1			4		1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	33	46	489	1,225	161	7	31	95	6	2	25
先週比	-4	-3	-37	-190	-21	-1	-41	-4	6	-3	-3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			4							1	
6～11か月	1	2	51								1
1歳	1	3	167	1						2	
2歳		1	224								2
3歳		2	243					1		1	
4歳			346					1		1	2
5歳		1	484								2
6歳			476							1	1
7歳	1	2	438							1	1
8歳			402								1
9歳		1	292								1
10～14歳			1,146								1
15～19歳			325		1						2
20～29歳			210		1						
30～39歳			428		1						1
40～49歳			480		4						
50～59歳			198	1	1						
60～69歳			116								3
70～79歳			52								6
80歳以上			20								5
合計	3	12	6,102	2	8			2		7	29
先週比	-2	4	-2,461	2	-4		-1	1		1	-2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年12週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				2.00							0.33
中央区		0.33	2.33	3.00							
みなと	0.20	0.20	1.00	4.40	0.80						
新宿区	0.13	0.25	1.63	3.63	0.25		0.25	0.13	0.13		
文京		0.25	2.00	2.75	0.25			0.25			0.25
台東			1.50	9.50	0.75			0.50			
墨田区	0.20	0.40	1.80	3.20	0.60			0.20			
江東区	0.22		1.44	9.44	1.67	0.11	0.22	1.22			0.22
品川区	0.13	0.13	0.88	4.63	0.75	0.13	0.13	0.88			0.13
目黒区	0.60		0.40	3.60							
大田区	0.62	0.54	1.31	6.15	1.69	0.08	0.38	0.23	0.23		0.08
世田谷	0.13	0.19	1.13	3.50	0.63		0.25	0.31			0.13
渋谷区			0.33	4.00	0.33						
中野区			0.71	4.86	0.57		0.14	0.29			0.14
杉並			0.80	3.10				0.20			
池袋		0.20	1.00	4.00	0.20						
北区	0.17		0.17	3.83	0.83		0.17	0.33			0.33
荒川区	0.50	0.50	1.50	3.25	0.75		0.25	0.25			0.50
板橋区	0.10		0.60	3.00	0.10			0.30			0.10
練馬区		0.08	2.92	4.58	0.25			0.42			0.17
足立	0.15	0.23	1.46	2.92	0.23		0.15	0.15	0.08		0.08
葛飾区			1.25	4.88	0.38		0.38	0.63			0.13
江戸川		0.25	4.25	6.75	1.17	0.17		0.08			0.17
八王子市	0.36	0.36	3.64	7.27	1.27			0.36		0.09	
町田市		0.13	7.63	10.38	1.13	0.25	0.13	0.25		0.13	
西多摩	0.13	0.38	2.25	2.25	0.13		0.25	0.25			0.25
南多摩	0.11		1.44	3.89	0.78		0.11	0.22	0.11		
多摩立川	0.07		2.79	5.00	0.36			0.14			
多摩府中		0.10	1.33	3.95	0.52			1.10			0.05
多摩小平	0.07	0.53	2.53	4.87	0.53		0.33	0.40			0.07
島しょ					2.00						1.00
東京都	0.13	0.18	1.88	4.71	0.62	0.03	0.12	0.37	0.02	0.01	0.10



定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	0.33		6.75								
中央区			7.40		1.00						
みなと			12.88								3.00
新宿区	0.13		8.25	2.00				0.50			1.50
文京			11.57		1.00					1.00	
台東			11.29								
墨田区			13.75								
江東区			18.36								
品川区			7.33								
目黒区			5.25								
大田区			15.24								
世田谷		0.06	13.96					0.50		1.00	2.00
渋谷区			8.83		1.00					3.00	4.00
中野区		0.29	8.45								
杉並			9.63								
池袋			12.50								1.00
北区		0.17	12.70								
荒川区			12.57								
板橋区			8.31		0.50						1.00
練馬区			11.74								
足立			16.00		1.00						
葛飾区		0.13	14.54								7.00
江戸川		0.08	15.21		0.50						
八王子市		0.27	30.39								
町田市		0.13	28.38								
西多摩			18.64							1.00	1.00
南多摩			17.43								
多摩立川		0.07	18.86								
多摩府中	0.05		16.16		0.33						1.67
多摩小平		0.07	16.26								
島しょ			16.50								
東京都	0.01	0.05	14.77	0.05	0.22			0.08		0.28	1.16

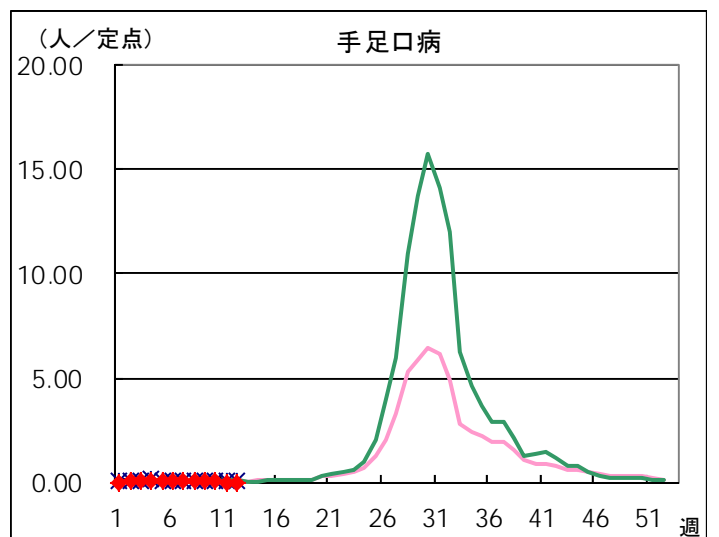
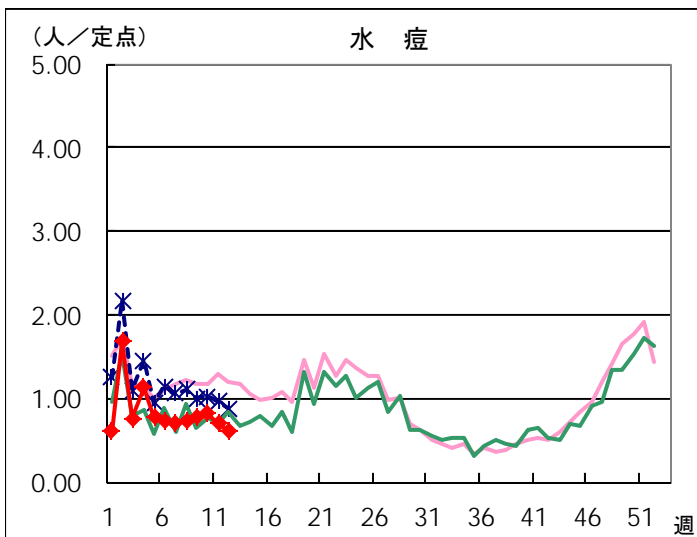
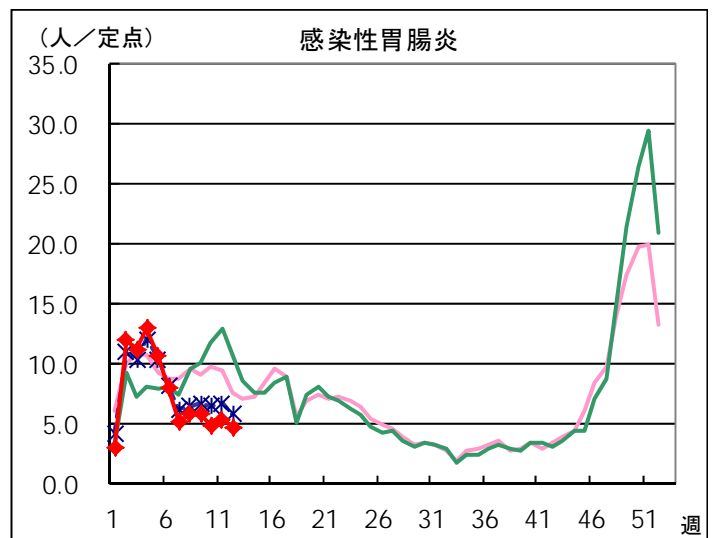
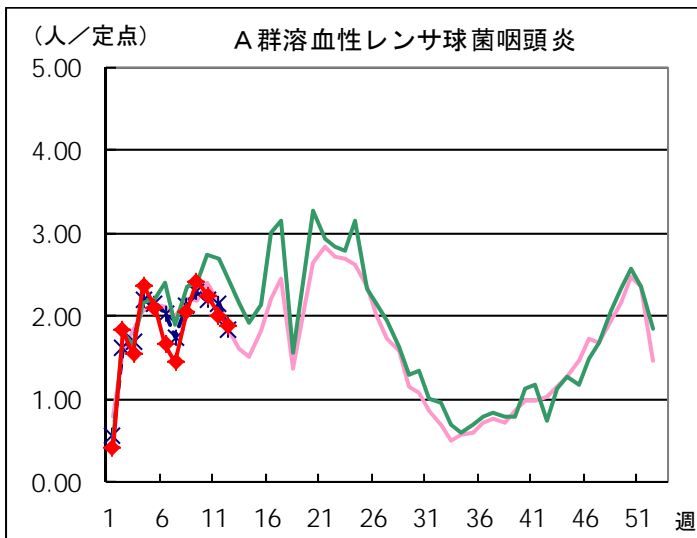
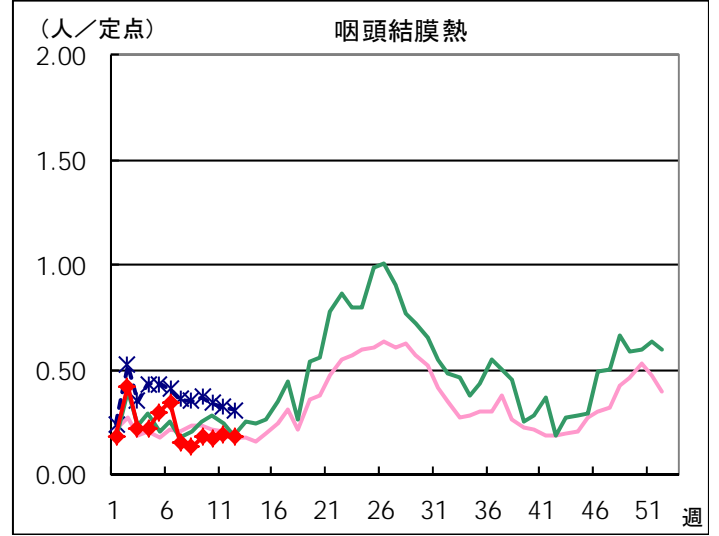
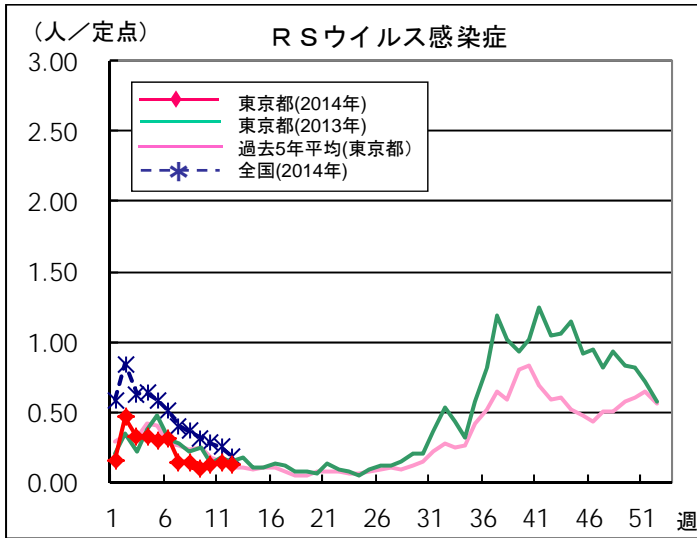
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年12週

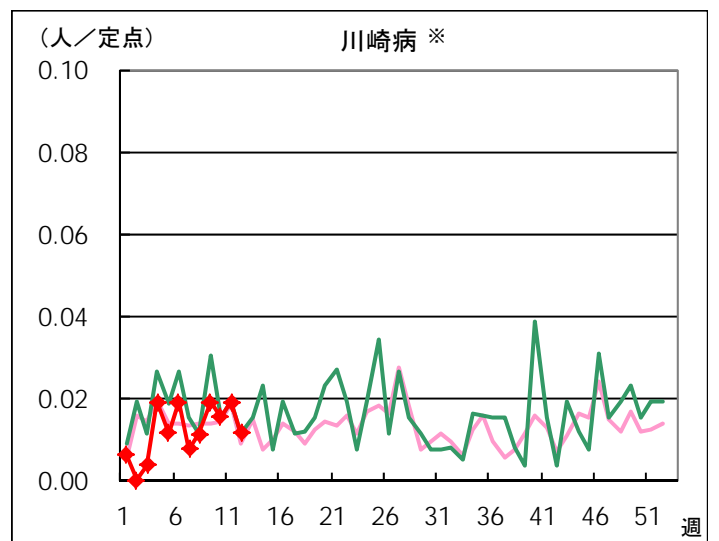
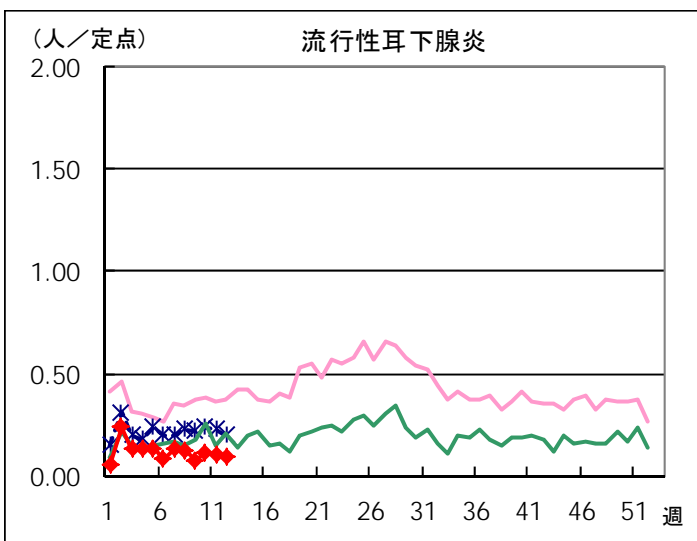
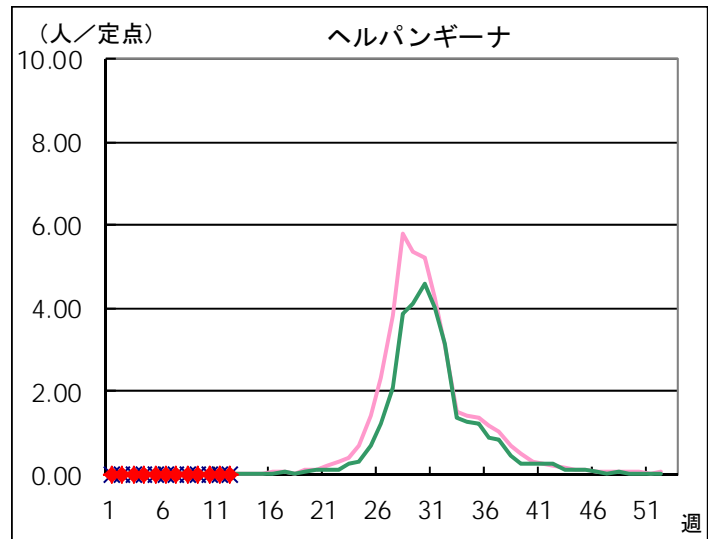
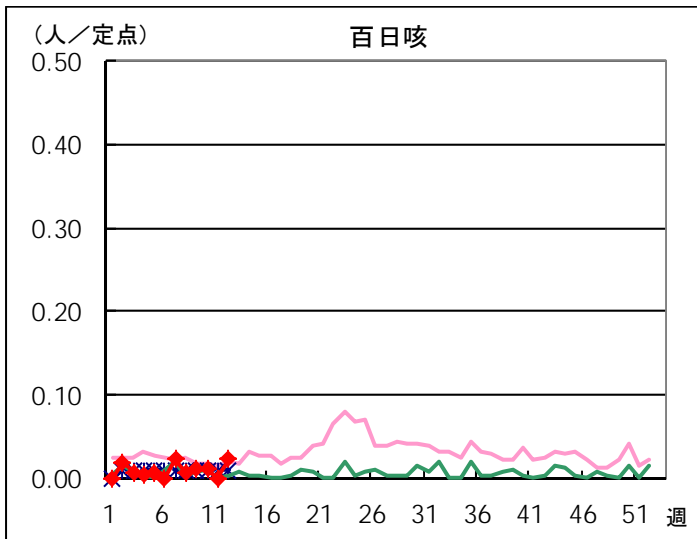
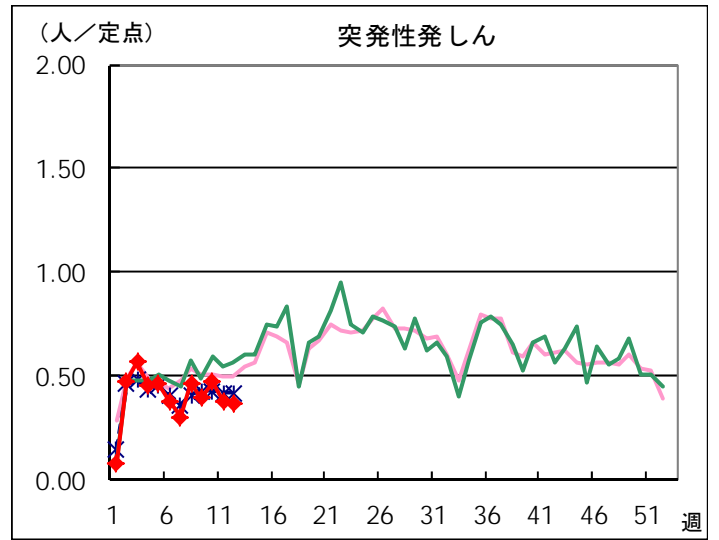
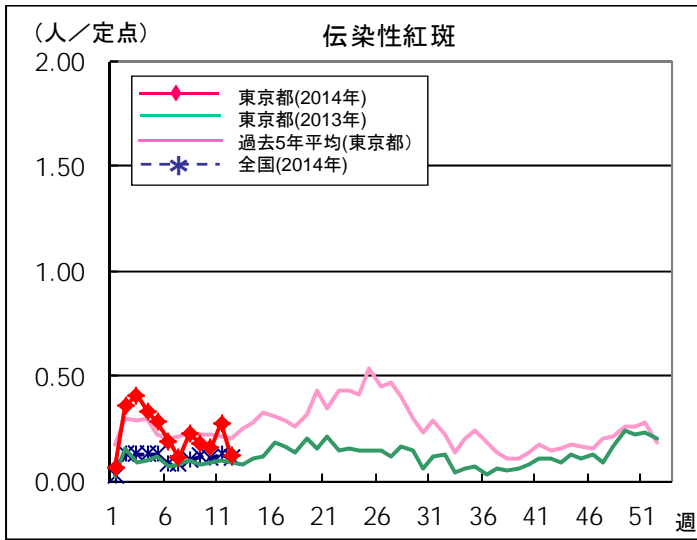
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				6							1
中央区		1	7	9							
みなと	1	1	5	22	4						
新宿区	1	2	13	29	2		2	1	1		
文京		1	8	11	1			1			1
台東			6	38	3			2			
墨田区	1	2	9	16	3			1			
江東区	2		13	85	15	1	2	11			2
品川区	1	1	7	37	6	1	1	7			1
目黒区	3		2	18							
大田区	8	7	17	80	22	1	5	3	3		1
世田谷	2	3	18	56	10		4	5			2
渋谷区			1	12	1						
中野区			5	34	4		1	2			1
杉並			8	31				2			
池袋		1	5	20	1						
北区	1		1	23	5		1	2			2
荒川区	2	2	6	13	3		1	1			2
板橋区	1		6	30	1			3			1
練馬区		1	35	55	3			5			2
足立	2	3	19	38	3		2	2	1		1
葛飾区			10	39	3		3	5			1
江戸川		3	51	81	14	2		1			2
八王子市	4	4	40	80	14			4		1	
町田市		1	61	83	9	2	1	2		1	
西多摩	1	3	18	18	1		2	2			2
南多摩	1		13	35	7		1	2	1		
多摩立川	1		39	70	5			2			
多摩府中		2	28	83	11			23			1
多摩小平	1	8	38	73	8		5	6			1
島しょ					2						1
東京都合計	33	46	489	1,225	161	7	31	95	6	2	25

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	1		27								
中央区			37		1						
みなと			103								3
新宿区	1		99	2				1			3
文京			81		1					1	
台東			79								
墨田区			110								
江東区			257								
品川区			88								
目黒区			42								
大田区			320								
世田谷		1	349					1		2	4
渋谷区			53		1					3	4
中野区		2	93								
杉並			154								
池袋			100								1
北区		1	127								
荒川区			88								
板橋区			133		1						1
練馬区			223								
足立			320		2						
葛飾区		1	189								7
江戸川		1	289		1						
八王子市		3	547								
町田市		1	369								
西多摩			261							1	1
南多摩			244								
多摩立川		1	396								
多摩府中	1		517		1						5
多摩小平		1	374								
島しょ			33								
東京都合計	3	12	6,102	2	8			2		7	29

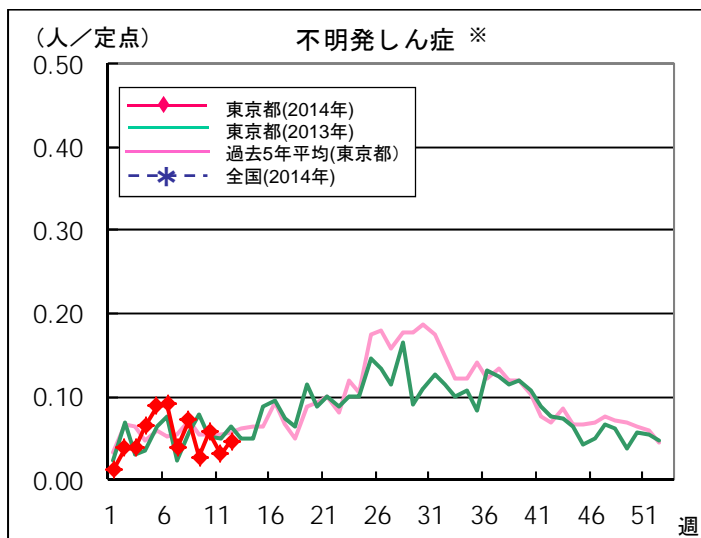
# 定点把握対象疾患 週別報告数(2014年12週 現在)

## ◆ 小児科定点



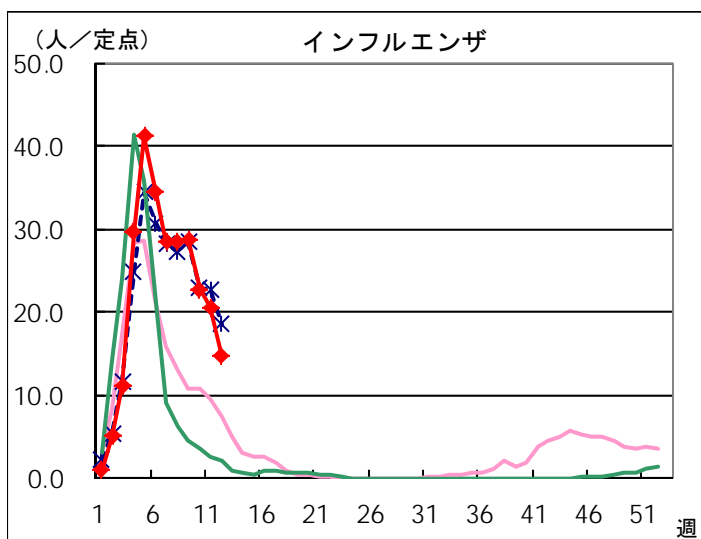


※ 東京都独自対象疾患

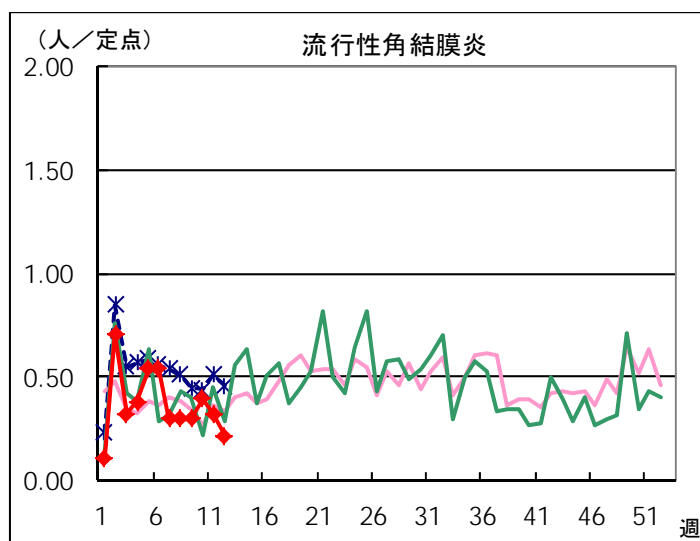
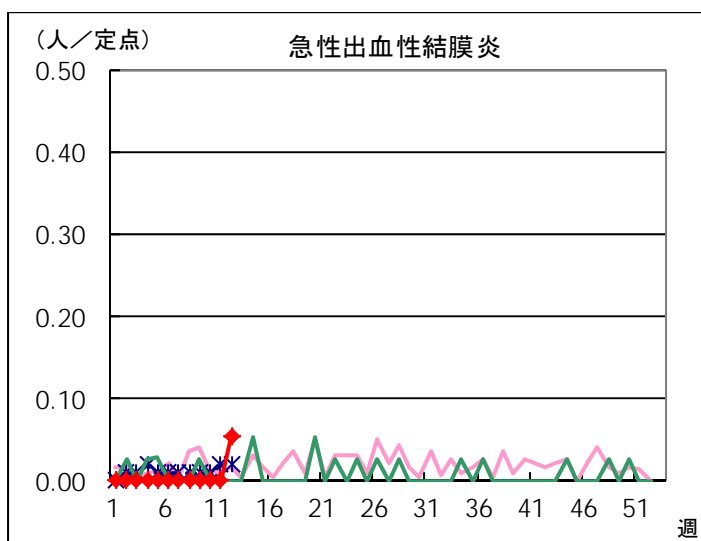


※ 東京都独自対象疾患

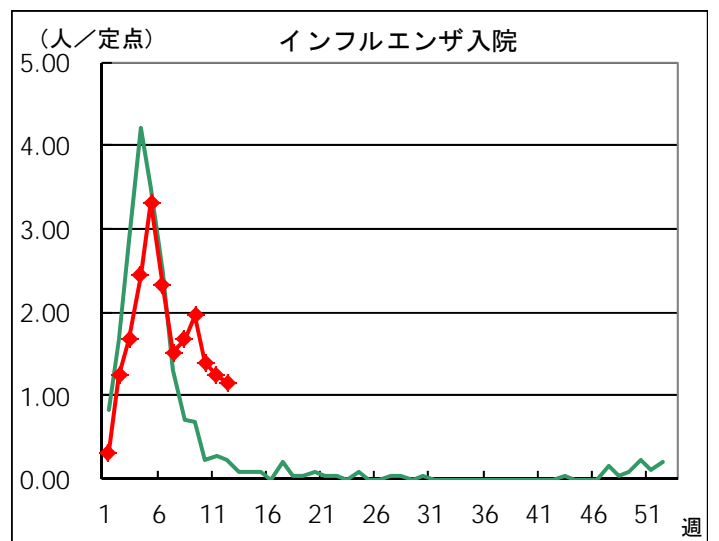
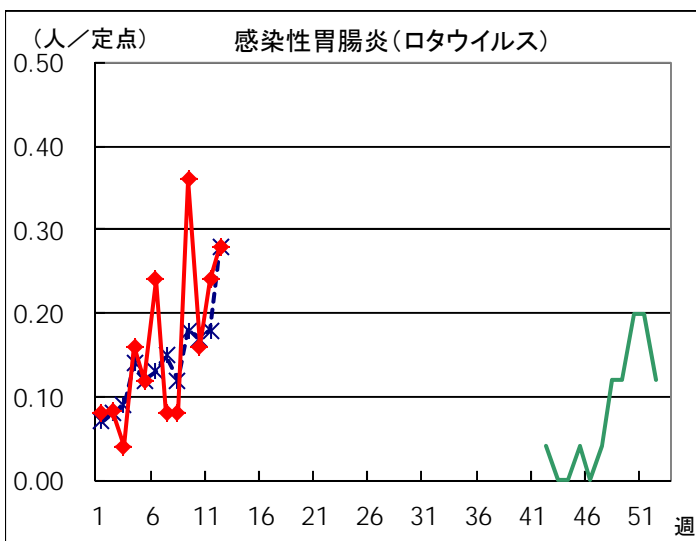
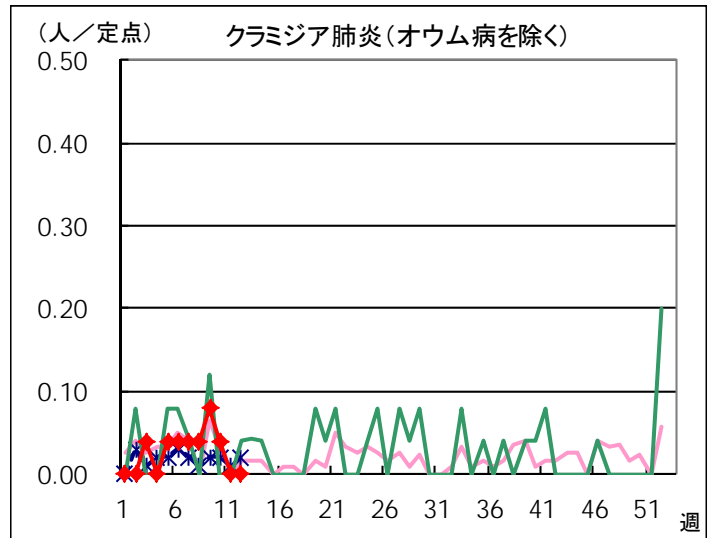
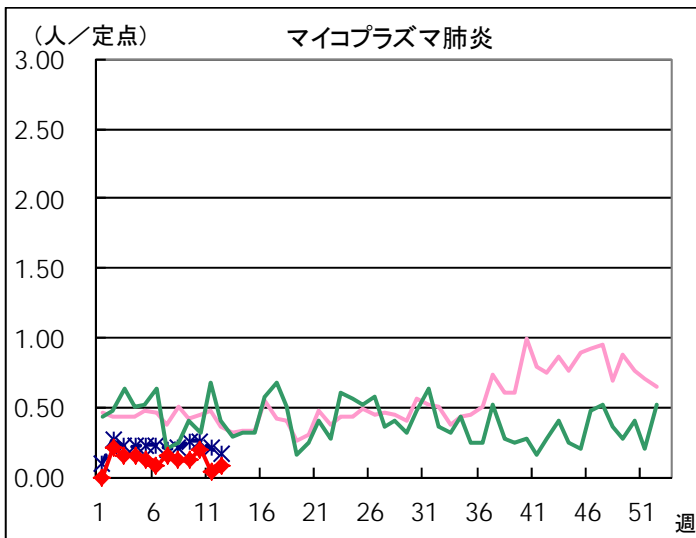
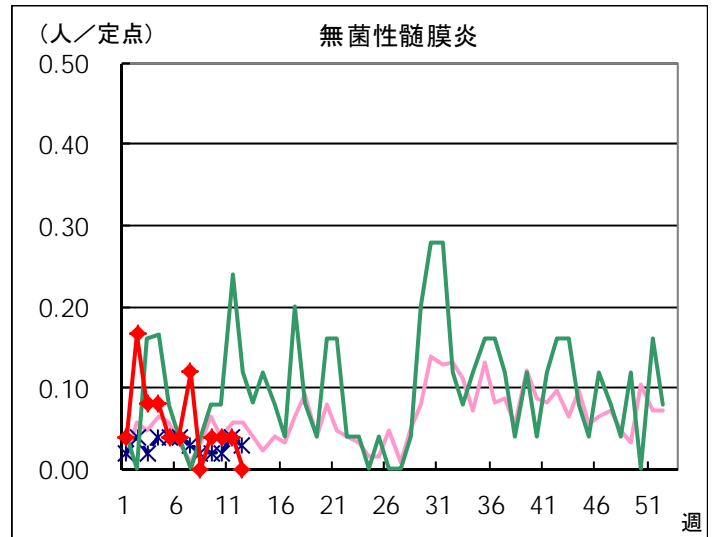
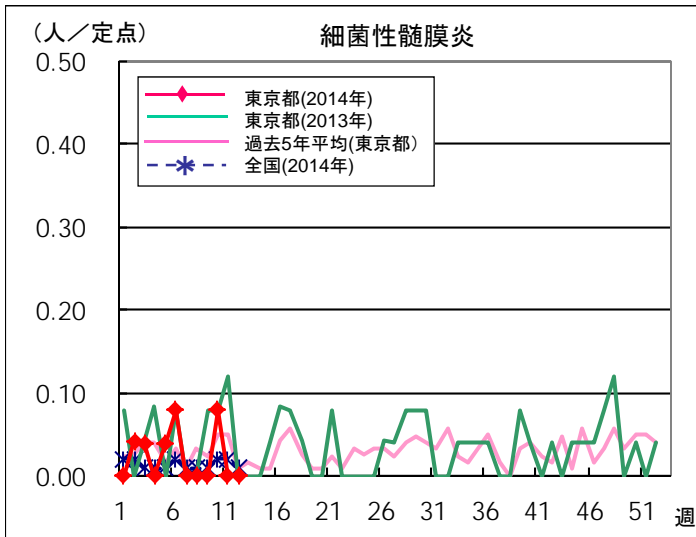
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント

管轄保健所	インフルエンザ 迅速診断結果			医療 *1 機関数	コメント
	A型 *2	B型	記載なし		
千代田	0	4		1	
みなと	8	37		4	
新宿区	4	29	8	4	・ AH1pdm09型 1名
文京	8	49		4	
台東	2	22	17	4	・ AB同時感染 1名 ・ すべてB型です。
墨田区	24	84		8	・ 臨床診断 2名
江東区	27	199	10	11	
品川区	11	52	2	7	・ AB同時感染 1名
目黒区	9	30		5	・ 臨床診断 1名
大田区	11	112	1	10	・ 「A型2名、B型15名」の内、予防接種済9名、未接種8名でした。 インフルエンザの患者さんはぐっと減りましたが、今年は、結構長い間続きました。 ・ すべてB型です。
世田谷	5	135	9	11	・ B型の流行がまだ続いています。 ・ B型が多く、毎年の春の様相となっています。 ・ すべてB型です。
渋谷区	4	4		2	
中野区	10	83		11	
杉並	4	25		4	
池袋	7	11		1	
北区	5	75		4	・ 全員インフルエンザB型
荒川区	13	33		4	
練馬区	14	85		8	
葛飾区	16	161		12	・ 臨床診断 4名
江戸川	10	92		6	
八王子市	28	439	47	15	・ 臨床診断 3名 ・ 臨床診断 7名
町田市		94	15	5	
西多摩	25	177		9	
南多摩	10	160	24	12	・ AH1pdm09型 1名
多摩立川	3	69	15	4	
多摩府中	12	112		10	・ AH1pdm09型 1名 ・ 臨床診断 4名 ・ インフルエンザはすべてB型です。
多摩小平	42	152	2	10	
島しょ		30		1	
総計	312	2,555	150	187	

\*1 迅速診断結果の報告があった医療機関数

2014/3/26集計

\*2 AH1pdm09型を含む



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/6	敗血症	12D	髄液	単純ヘルペスウイルス 1型	遺伝子
3/5	不明発しん症	2M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
3/10	不明発しん症	7M	水疱内容物	単純ヘルペスウイルス 1型	
3/10	不明発しん症 不明熱	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
3/7	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
3/6	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
3/8	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
3/11	不明熱	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
3/8	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
3/10	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
3/4	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルスGII	遺伝子
3/7	肺炎	4	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
3/10	ムンプス髄膜炎	5	髄液	ムンプスウイルス	
3/6	髄膜炎	7	髄液	単純ヘルペスウイルス 1型	
2/27	細菌性腸炎	7	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
11週	5		5	17
2013-2014年 シーズン累計**	157		50	122

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2014年							
		4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週
ウイルス	アデノウイルス			2	2	1	2	1	
	ライノウイルス	3	2	4	1	3	4	2	1
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス			1					
	単純ヘルペスウイルス	1	4						3
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1	1		
	ヘルペスウイルス6/7	4	1	1		1		1	4
	EBウイルス			1					
	サイトメガロウイルス	1					1	1	2
	ムンプスウイルス		1					1	1
	麻疹ウイルス		1						
	風疹ウイルス		2	2				1	
	パルボウイルスB19	1	2				1		
	RSウイルス	2	1			2	2		
	ノロウイルス	4	1	1		3			1
	ロタウイルス				1	1		2	1
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	5	7	7	1	3	1	1	5
	インフルエンザウイルスB	13	8	15	7	12	10	20	17
インフルエンザウイルスAH1pdm09	26	26	33	9	10	7	10	5	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス					1	1	1	1	
細菌	カンピロバクター								1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2014年4週～2014年11週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		279	16	20	29	26	6		4	1	2	8	22	4	7			43	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	1	1		1		1									2	
	ライノウイルス	4	1	4	1	1					1		2		1			5	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス					1													
	単純ヘルペスウイルス		3			1							1					3	
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														2				
	ヘルペスウイルス6/7										1		6					5	
	EBウイルス																		1
	サイトメガロウイルス												1	1					3
	ムンプスウイルス								1					2					
	麻疹ウイルス													1					
	風しんウイルス													4					1
	パルボウイルスB19												3	1					
	RSウイルス		1	4															2
	ノロウイルス				10														
	ロタウイルス				5														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	29														1				
インフルエンザウイルスB	93	2	3			1					1							2	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	123		2															1	
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス			1	3															
細 菌	カンピロバクター																	1	
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			